

土木學會誌

第二十卷 第十號

	目	次	頁
會 務			133
論 說 報 告			
道路鋼橋の鋼重(單構之部)	會員	工學博士 三浦七郎	1127
河川の流出量公式	會員	工學士 都々木春美	1131
北陸地方水害狀況	會員	工學士 富永正義	1175
軌條の挫屈に就て	會員	工學博士 堀越一三	1187
走行自動車に因る橋桁強制振動の理論	會員	工學士 小澤久太郎	1229
討 議			
係數曲線に據る調整池諸問題の解法	會員	榎本卓藏	1235
同 上	著者	會員 工學士 松野辰治	1236
彙 報			
發電用導水路に附着する水蟲の被害			1239
黒部川第2號發電水力工事概要			1242
松江大橋架設工事概要			1244
特 許 抄 録			1251
路下式隧道建築方法, 地下水防止方法, 潜函接手防水工法, 鐵矢板式潜函接手防水工法, ペDESTAL式潜函接手防水工法, 鉅着方法, 廻轉ハンマー			
參 考 資 料			
機械的振動の聯成			1255
二軸應力の一問題			1258
曲げ及び剪斷を受ける切り缺きの周圍の應力分布			1261
連続鐵筋コンクリート拱橋に關する實験			1265

昭和9年10月

土 木 學 會

訂正及び追加

グーデルマンの角と實双曲線函數及び指數函數の計算に就て
(第20卷第9號附載)

訂正

頁	行	誤	正
1084	上より1	これから θ を計算するに	三角函數表を利用するには θ を計算する必要があるが
〃	上より3	この時には	既に計算された

追加

1086 頁最後 (第 13 行の次) に “第 1 圖～第 4 圖の横軸は x の目盛、縦軸は θ の目盛である、 θ の目盛で右側は度又は度分、左側はそのラジアンを表はす。又第 2 圖～第 4 圖の x 軸の下段の數字は x 軸に近い方の曲線 (下方の)、上段の數字は上方の曲線に對する目盛である” を追加す。

田邊 朔郎
中川 吉造
那波 光雄
名井 九介
眞田 秀吉

主 事 古川 淳三
主 計 佐藤 利恭
編輯長 田 中 豊
編輯委員 青木 楠男
同 龜 田 素雄
同 末 森 猛雄
同 中 原 壽一郎
同 永 田 年
同 野 口 誠
同 福 田 武雄
同 星 野 茂樹
同 堀 越 一三
書記長 柴 原 龍兒
編輯囑託 佐 藤 寛政

主 事 山本 留次郎

昭和9年10月20日印刷 昭和9年10月25日發行 (非賣品)

編輯兼發行者 東京市小石川區久堅町40番地 柴 原 龍 兒
印刷者 東京市神田區美土代町2丁目1番地 島 連 太 郎
印刷所 東京市神田區美土代町2丁目1番地 三 秀 舎

東京市麴町區丸ノ内3丁目6番地

發 行 所 社 團 土 木 學 會
法 人

電話 丸ノ内(23) 3945 番, 振替口座東京16828番

